

めあて

学習した筆算のしかたやわり算のせいしつを生かし、自分の理想とする家の形や、部屋の間取り（部屋の数や場所）を設計してみよう。

発展課題 3

どちらか選択

あなたは家をデザインする設計士です。

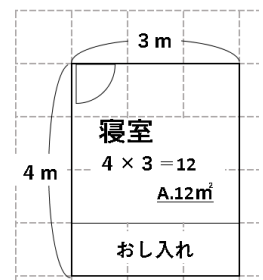
- ①お客さんの要望に合わせて家を設計することになりました。
- ②自分が住みたい理想の家を設計することにしました。

あなたは、どのような家の形にしますか。また、部屋の配置をどのようにしますか。条件や要望に合う家を設計しましょう。



<設計条件>

- ・家を建てられる面積は、100 m²以内
(庭やプール、ガレージなど屋根がない部分は家の面積にはふくまない)
- ・部屋（リビング、寝室、お風呂など）は3つ以上作ること
- ・各部屋の面積（大きさ）を求めること
※1マス→1 m
※押し入れは部屋の面積として求める
- ・部屋の出入口（とびらの場所）をかきこむ



<お客さんの要望①>

○家族構成 おじいちゃん：72 才 おばあちゃん：69 才

○部屋の希望

- ・お風呂は大きめがいい（大人が足を伸ばせるぐらい）
- ・トイレは寝る部屋の横にあるとうれしい
- ・小さくてもいいので家の中に庭が欲しい

<お客さんの要望②>

(メモ)

友だちに
どんな家を設計して欲しいか聞いてみよう！



学習の手順例（ヒント）

- ①お客さん用（友達用）・自分用どちらの家を設計するかを決める
- ②-1 家を建てる土地の形を図面にかく（提出物）
- 2 土地の面積が 100 m²以内か計算して求める（提出物）
- ③＜設計条件＞や＜お客さんの要望＞をよく読んで、部屋の図面をかく
- ④各部屋の面積を求めるなど、＜設計条件＞や＜お客さんの要望＞を満たしているか、確認する
- ⑤友だちに完成した図面を見せる

提出するもの

提出①

- ・家を建てる土地の形をかいた図面とその面積を求めたもの

提出②

- ・部屋の図面と各部屋の面積を求めたもの

- ・提出①は**必ず提出**する。
 - ・提出②は、提出①とつなげて提出する。
- ※ノートにかいたものを写真でとる。もしくは自分にまとめて提出する